

表 2-中 E.FORUM スタンドアード (第 1 次案) : 中学校社会 (鋒山泰弘編集)

社会科の本質的な問い: 社会的事象や問題にはどのような特徴がみられるのか。社会的事象や問題の特徴はなぜみられるのか。よりよい社会を形成するためには何をどのようにすべきか。

中学校 1 ・ 2 年 ・ 地理 的分 野	分野の本質的な問い	・世界の諸地域の特色と問題は何か。・なぜその特色と問題がその地域にみられるのか。・その地域の問題を解決するためにどのようなことが考えられるか。
	単元の本質的な問いの例	・この地域の産業の特色とは何か。なぜそのような産業の特色がみられるのか。この地域の産業の問題は何か。・その地域の産業の問題を解決するためにはどのようなことが考えられるか。
	永続的理解の例	産業の立地には、複数の地理的条件が関連しあって作用している。気候や地形などの自然的条件と、原材料地や消費地との位置関係や他産地との競合関係、生産に携わる人々の技術などといった社会的条件が関連し合って作用している。その地域の産業が持続可能であるためには自然的条件と社会的条件の持続可能性が関係してくる。
	課題例	日本人が食料の多くを依存しているアメリカの農業と畜産業の特色とその理由を調べ、これからのアメリカの農業と畜産業の持続可能性についての問題とその対策についてまとめる。
中学校 1 ・ 2 年 ・ 歴史 的分 野	分野の本質的な問い	・各時代の特徴は何か。・なぜ歴史は変化したのか。
	単元の本質的な問いの例	<時代の特徴> 「その時代で権力を持った人物・集団は、どのような社会を目指そうとしたか」「その時代で権力を持った人物・集団は、民衆を従わせるためにどのような方法・制度・きまりをつくったか」「その時代の人々は、どのような労働をして生活を豊かにしたか」「その時代の人々は、自分たちの願い・要求を実現するために、どのような方法をもっていたか」
	永続的理解の例	<各時代の社会秩序> ・各時代の人々を統治する人・集団は、精神的権威と軍事力、財力、法を守らせる権力をもち、かつ、統治される人々に一定の権利をあたえることで、その時代の社会秩序を維持している。 <時代の変化の要因> ・時代の変化は、支配者集団の権威、軍事力、財力、法を守らせる権力の弱体化と、統治されてきた集団の新しい精神的権威、軍事力・財力、権利要求の高まりによって引き起こされる。
	課題例	<院政から武家政権の成立へ> 古代から中世に変わる時代の転換の様子を、横軸が時間、縦軸が勢力を表すグラフによって、朝廷、貴族、武士の勢力の変化を3つの線で表現しなさい。グラフには重要な歴史的出来事と年号を書き入れなさい。なぜ、そのようなグラフになったのか相手にわかるように、判断理由を記述しなさい 1)。(柳生大輔先生)
中学校 3 年 ・ 公民 的分 野	本質的な問い	<政治分野>・現代社会における問題・対立の解決・合意形成の特徴は何か。よりよい解決・合意形成のためには何が必要か。
	単元の本質的な問いの例	・社会生活においてきまりや法律はなぜ必要か。・社会における対立はいかに解決されるか、合意はいかに形成されるか。・民主的な意思決定の特徴とは何か。
	永続的理解の例	<民主政治> ・政治とは、ある範囲における人々全員を拘束してしまうことがらを決めることである。・全員を拘束することがらを決めようとするれば、利害の対立が起こる。・言論によって意見を戦わした上で、投票などで多数の賛成を得た決定に全員が従う手続きが民主制である。民主的な手続きをふまえたからといって、多数の賛成を得た決定が、結果的に正しかったということを保障するものではない。・少数意見の方が、すぐれている可能性は常にあり、多数派の意見が誤りだと分かった場合は、少数意見が復活し、次の決定に影響を与えるという制度が民主制である。・それゆえ、言論の自由を保障し、人々の決定の質を高めることが、民主制にとって欠かせない。
	課題例	<長崎県諫早湾干拓事業が問い直されるのはなぜか> なぜ、10年経過した今、「長崎県諫早湾干拓事業」が問い直されているのでしょうか?一度なされた決定は、民主的な決定ではなかったのでしょうか?4つの立場から考察してみよう 2)。(藤島俊幸先生)

1) 小原友行・児玉康弘編著『「思考力・判断力・表現力」をつける中学歴史授業モデル』明治図書、2011年、54-63頁。

2) 京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』(以下、『基礎資料集』と示す) 2010年、67頁。

<p>・日本の諸地域の特色と問題は何か。・なぜその特色と問題がその地域にみられるのか。・その地域の問題を解決するためにどのようなことが考えられるか。</p>
<p>・この地域の産業の特色とは何か。なぜそのような産業の特色がみられるのか。この地域の産業の問題は何か。・その地域の産業の問題を解決するためにはどのようなことが考えられるか。</p>
<p><持続的な観光> ・これからの観光には、地域固有の自然を生かしながら、地域経済を活性化することと同時に、地域の自然や文化資源の保護との両立を目指す「持続可能な観光」が求められている。</p>
<p><持続可能な観光とは> ・中国・四国地方の中山間地における「持続可能な観光」事業の例を調べ、これからの観光のあり方を踏まえ、自分たちの身近な地域や行ったことのある地域の観光パンフレットを作ろう 3)。(見島泰司先生)</p>
<p>・よりよい社会を形成するために、歴史から何を学ぶことができるのか。</p>
<p><歴史像・歴史解釈の変化と利用>「歴史像・歴史解釈はなぜ違うのか、なぜ変わるのか」「歴史像・歴史解釈はどのように利用されるのか」 <戦争の原因・要因>「戦争はなぜ引き起こされるのか」</p>
<p><歴史像・歴史解釈の変化と利用> ・歴史像・歴史解釈は後の時代に権力をもった集団によって、都合がよいように作り変えられ、利用される場合がしばしば存在する。 <戦争の原因・要因> ・戦争とは領土問題や資源問題等、国家間で生じた紛争や対立を、武力を行使して解決しようとするものである。戦争の背景には自国の状況も関係する。国内が経済的・政治的に余裕がなく、閉塞感がただよふ時などには、好戦的な世論が喚起されがちで、政治家が戦争という手段に踏み切る要因となる。また、戦争によって経済的利益を受ける産業等の圧力が存在することも要因となる。</p>
<p><聖徳太子論争をめぐって> ・「厩戸王」は実在したが、「聖徳太子(像)」は、後世につくられた虚像であるとする別の歴史解釈がなされる理由について調べて、それに対する自分の意見を書こう 4)。(藤田譲先生・阿久津源基先生) <なぜ戦争は起きるのか> ・なぜ戦争は起きたのか?しないことはできたのか?～日清・日露戦争から考える～日清・日露戦争の学習をもとに、戦争というのはなぜ起きるのか、日本はなぜ戦争をしてきたのかについて自分の言葉で表現してみよう。また、どうすれば戦争をしないですんだのか、あるいは戦争が避けられなかったとすればそれはなぜなのか、自分の考えを書いてください 5)。(柿崎順子先生)</p>
<p><経済分野>・現代社会における財の生産、分配、消費の特徴は何か。・よりよい財の生産、分配、消費には何が必要か。</p>
<p>・市場経済の働きとはなにか。・政府の財政政策はなぜ必要か。</p>
<p>・市場経済においては、個々人と企業は価格を考慮しつつ、何をどれだけ生産・消費するかを選択している。よって、価格には、何をどれだけ生産・消費するかに関わって、人的・物質的資源を効率的に配分する働きがある。しかし、社会資本の整備、環境保全、社会保障など市場経済のはたらきにゆだねることが難しい財の供給・配分に関しては政府の財政政策が不可欠となる。</p>
<p><経済政策を提言しよう> ・国会議員として、経済政策に関する討論番組に参加することになりました。「何が問題なのか、その問題を生じさせている原因は何か」について、社会の仕組みから解説し、「どうすれば、その問題を解決できるのか」について政策提言を行います 6)。(三藤あさみ先生)</p>

3) 小原友行・永田忠道編著『思考力・判断力・表現力』をつける中学地理授業モデル』(2011年、明治図書)、104-113頁。

4) 小原友行・児玉康弘編著『思考力・判断力・表現力』をつける中学歴史授業モデル』(2011年、明治図書)、44-53頁。

5) 『基礎資料集』55頁。

6) 『基礎資料集』73頁。